

寺尾 紗穂

SAHO TERAHO



1981年生まれ、東京出身。
須崎市出身の曾祖父を通じて、高知との所縁を持つ。
大学時代に結成したバンドでボーカル、作詞作曲を務める傍ら、弾き語りの活動を始める。2007年ピアノ弾き語りによるメジャーデビューアルバム「御身」が各方面で話題になり、坂本龍一や大貫妙子らから賛辞が寄せられる。
大林宣彦監督作品「転校生 さよならあなた」、安藤桃子監督作品「0.5ミリ」の主題歌を担当した他、CM、エッセイの分野でも活躍中。2022年6月に10枚目のアルバム「余白のメロディ」をリリース。著書に『評伝 川島芳子』(文春新書)、『愛し、日々』(天然文庫)、高知新聞での連載を収録した『彗星の孤独』・『天使日記』(スタンドブックス)、『日本人が移民だったころ』(河出書房新社)などがあり、新聞、ウェブ、雑誌などでの連載を多数持つ。

内野 聖陽

SEIYO UCHINO



1968年生まれ、神奈川県出身。
1993年テレビドラマ「街角」(NHK)でデビューし「午後8時の遺言状」(95)で映画に初出演。連続テレビ小説「ふたりっ子」(96~97)で広く知られるようになる。「(ハル)」(96)で、日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。その後は演技派俳優として映画やドラマ、舞台と幅広く活躍。
主な出演作には、テレビドラマでは、大河ドラマ「風林火山」(07)、「真田丸」(16)、「臨場」(09/EX)、「JIN-仁-」(09/TBS)、「とんび」(13/TBS)、「きのう何食べた?」(19/TX)など。映画では、「臨場 劇場版」(12)、「家路」(14)、「罪の余白」(15)、「海難1890」(15)、「初恋」(19)、「ホームクルス」(21)、「劇場版きのう何食べた?」(21)などがある。
主演映画「春画先生」は10月13日公開予定、「きのう何食べた? season2」は10月より放送予定。

入場料・チケットの取り扱い

1日券
(指定日のみ有効)

共通券
(開催両日有効)

前売り/1,300円

前売り/2,000円

当日/1,500円

当日/2,200円

チケット販売所

高知市文化プラザかるぽーとミュージアムショップ
高知県立県民文化ホール / サニーマート各店舗
高知県立美術館ミュージアムショップ / 金高堂本店

●両日とも上映作品やイベントの内容が異なります。詳しくはプログラムをご確認ください。●1日券は来場日をご指定の上ご購入ください。チケットに記載の日に行われるイベントおよび映画のみ鑑賞いただけます。●共通券は両日に行われるイベントおよび映画を鑑賞いただけます。●チケット記載日に限り会場に再入場できます。入り口でチケットの半券をご提示ください。



高知市文化プラザかるぽーと
【大ホール】 高知市九反田 2-1

【主催】
市民映画会運営委員会
公益財団法人
高知市文化振興事業団
高知市

【お問い合わせ】
公益財団法人
高知市文化振興事業団
TEL:088-883-5071
<https://www.kfca.jp/kikaku>

●はりまや橋より徒歩5分 ●高知駅より車で5分 ●高知I.C.より車で10分 ●高知龍馬空港より車で30分



市民映画会

記念上映会

高知市立中央公民館事業
第200回



2023.9.18 [月祝] 19 [火]

会場 | 高知市文化プラザかるぽーと[大ホール]
入場料 | 1日券(指定日のみ有効) 前売り/1,300円 当日/1,500円
共通券(開催両日有効) 前売り/2,000円 当日/2,200円

お問い合わせ |
公益財団法人高知市文化振興事業団
TEL:088-883-5071
<https://www.kfca.jp/kikaku>



映画の灯ともし続けて

高知市立中央公民館事業「市民映画会」の始まりは昭和26年。この年の一月に開館した旧高知市立中央公民館の記念事業として映画会を開催し、その後昭和49年に「市民映画会」と名称変更し、現在まで続けてきました。上映作品の選定や運営には映画に関する有識者、報道機関、教育機関など、様々な分野の「映画好き」が「市民映画会運営委員」として携わり、高知の映画文化の向上のため尽力してきました。特に作品選定では、興行映画のうち高知県内の映画館では上映されていないけれども質が高く、ぜひ市民の皆様に見てもらいたい！と思える作品を絞り込み、委員同士で熱い意見を交

— おかげ様で市民映画会は開催200回 —

わしながら選定してきました。そして、これまでに上映した作品数は415本にもなります。

たくさんの市民の皆様が会場へ足を運んでくださったおかげで、市民映画会は第200回の節目を迎えることができました。その感謝を込め、今回の市民映画会では2日にわたり『映画』を様々な角度から楽しんでいただける特別なプログラムをご用意しました。自信を持って選定した新作・旧作映画の上映のほか、映画音楽にまつわるコンサートや、誰もが知るあの俳優さんの生の声が聴けるトークショーなどスペシャルな内容が盛りだくさんです。「第200回市民映画会」をどうぞお楽しみください。

9.18 MON

開場 10:30
終演 19:51

映画
×
音楽

ライブ&トーク

11:00
|
12:00

休憩(20分)

転校生
さよなら あなた

12:20
|
14:20

休憩(30分)

モリコーネ
映画が恋した音楽家

14:50
|
17:29

休憩(16分)

ニュー・シネマ
パラダイス

17:45
|
19:51

Special I



寺尾紗穂 「ライブ&トーク」

高知にルーツを持つシンガーソングライターの寺尾紗穂さん。そののびやかで凛とした歌声は映画関係者たちにも愛され、いくつもの作品で主題歌や音楽を手掛けてきました。寺尾さんの思う映画と音楽の関係性や映画監督らとのエピソードも交えながら、素敵な演奏をお楽しみいただけます。

演奏曲:「さよならの歌」(「転校生 さよならあなた」主題歌)、「残照」(「0.5ミリ」主題歌)ほか

「転校生 さよなら あなた」

2007年/日本/120分

【出演】蓮佛美沙子 森田直幸 清水美砂 厚木拓郎 寺島咲 石田ひかり ほか

【監督】大林宣彦 【主題歌】寺尾紗穂「さよならの歌」(MIDI)



©2007「転校生」製作委員会

「ココロとカラダが入れ替わった!!」

ふたりが迷い込んだ“異性”という別次元、おかしく切ない、青春“逆転”ファンタジー

尾道から転校してきた一夫と、老舗そば屋の娘・一美は、ある事件をきっかけに身体が入れ替わる。身体の違いを痛感し戸惑うふたりだが、そんな状況にあっつこそ気づく、自分のことや家族のこと、そして互いへの想い。そんな状況がおかしくも、最後に切なく泣いてしまう、爽やかな感動を運んでくれる青春ファンタジー。主題歌は、今回の市民映画会のスペシャルゲストでもある寺尾紗穂さんが歌う「さよならの歌」。



©2007「転校生」製作委員会

「モリコーネ 映画が恋した音楽家」

2021年/イタリア/157分

【出演】エンニオ・モリコーネ クリント・イーストウッド クエンティン・タランティーノ ほか

【監督】ジュゼッペ・トルナトーレ



©2021 Piano b produzioni, gaga, potemirino, terras

「忘れないー。マエストロが遺した永遠のメロディ。」

エンニオ・モリコーネ、享年91歳。驚異的な数の映画とTV作品の音楽を手掛け名譽ある賞にも輝いた伝説のマエストロに、弟子であり親友でもあるジュゼッペ・トルナトーレ監督が数年にわたる密着取材を敢行。結果として、生前の姿を捉える最後の作品となったドキュメンタリー映画を完成させた。モリコーネ自らが自身の半生を回想・告白し、数多の懐かしい傑作の名場面と心揺さぶる演奏と共に彼の人生を紐解いていく。さらに、多数の著名人のインタビューにより、彼の仕事術の秘密が明かされる。彼のメロディを聴くだけで、あの日、あの映画に胸が高鳴り涙した瞬間が蘇る。同じ時代を生きた私たちの人生を豊かに彩ってくれたマエストロに感謝を捧げる、愛と幸福に満ちた音楽ドキュメンタリー。



©2021 Piano b produzioni, gaga, potemirino, terras

「ニュー・シネマ・パラダイス」

1989年/イタリア・フランス合作/123分 (PG12)

【出演】フィリップ・ノワレ ジャック・ペラン サルヴァトーレ・カシオ マルコ・レオナルディ ほか

【監督】ジュゼッペ・トルナトーレ 【音楽】エンニオ・モリコーネ



©1989 Cristaldi/Fin

「映画から夢が広がった大切なぼくの宝箱」

世界中をあたたかい涙と優しい愛で包んだ、映画史に残る感動作

シチリア島の小さな村にある映画館・パラダイス座。親の目を盗んではここに通いつめる少年トトは、大の映画好き。やがて映写技師の老人アルフレードと心を通わせるようになり、ますます映画に魅せられていく。初恋、兵役を経て成長し、映画監督として活躍するようになった彼のもとにアルフレードの訃報が届く。映画に夢中だった少年時代を懐古しつつ、30年ぶりにトトはシチリアに帰ってきた…。映画賞を多数受賞し世界で最も愛される珠玉の名作。映画音楽の巨匠モリコーネの旋律にのせて贈る感動のラスト・シーンは映画史に刻まれる名場面として語り継がれている。

9.19 TUE

開場 9:30
終演 21:00

今見て
欲しい
この映画

モリコーネ
映画が恋した音楽家

10:00
|
12:39

休憩(21分)

オマーージュ
13:00
|
14:50

休憩(15分)

ドリーム・ホース

15:05
|
17:00

映画
×
俳優

海難 1890

18:00
|
20:15

プレミアムトーク

20:30

「モリコーネ 映画が恋した音楽家」 ※18日と同作品

「オマーージュ」

2021年/韓国/108分

【出演】イ・ジョンウン クォン・ヘヒョ タン・ジュンサン ほか

【監督】シン・スウォン



©2021 JUNE FILM All Rights Reserved.



©2021 JUNE FILM All Rights Reserved.

「映画を愛するすべての人へ。そして、かつて輝きながら消えていったすべての者たちへ。」

ヒット作に恵まれず、新作を撮る目処が立たない映画監督のジワン。彼女が引き受けたのは、60年代に活動した韓国の女性監督、ホン・ジェウォンが残した映画『女判事』の欠落した音声を吹き込む仕事だった。作業中、フィルムの一部が失われていることに気づいたジワンは、ホン監督の関係者を訪ねながら真相を探っていく。映画を撮り続けたいという思いを抱きながらも、母、妻としての日常生活がある。キャリアの曲がり角で立ち往生しそうになっている彼女がはじめた、失われたフィルムをめぐる旅。そこで女性が映画業界で活躍することが、今よりもずっと困難だった時代の真実を知る。夢と現実、現在と過去。その狭間を行きつ戻りつしながらも、フィルムの修復とともに自分自身を回復させるようかのように人生を見つめ直し、新しい一歩を踏み出していく。

「ドリーム・ホース」

2020年/イギリス/114分

【出演】トニ・コレット ダミアン・ルイス ほか

【監督】ユーロス・リン



©2020 DREAM HORSE FILM LIMITED AND CHANNEL FOUR TELEVISION CORPORATION



©2020 DREAM HORSE FILM LIMITED AND CHANNEL FOUR TELEVISION CORPORATION

「欲しいのは、胸の高鳴り。一頭の馬と小さな村の奇跡の感動実話！」

イギリス・ウエールズ、谷あいの小さな村。夫と二人暮らし、パートと親の介護だけの“何も無い人生”を送っていた主婦ジャン。ジャンは馬主経験のあるハワードの話に触発されて競走馬を育てることを思いつき、村のみんなに共同で馬主となることを呼びかける。週10ポンドずつ出しあって約20人の組合馬主となった彼らの夢と希望を乗せ、「ドリームアライアンス(夢の同盟)」と名付けられた馬は、奇跡的にレースに勝ち進み、彼らの人生をも変えていく。

「海難 1890」

2015年/日本・トルコ合作/132分

【出演】内野聖陽 ケナン・エジェ 忽那汐里 アリジャン・ユジュイ ほか

【企画・監督】田中光敏



©2015 Enghulf Film Partners

「なぜあの時、トルコは日本を助けてくれたのか。日本人が知らない、奇跡の実話。」

1890年、和歌山県串本町沖。後のトルコであるオスマン帝国の親善使節団を乗せた軍艦エルトゥールル号が座礁して大破、海に投げ出された乗組員500名以上が暴風雨で命を落とす。そうした過酷な状況下で、元紀州藩士の医師・田村元貞(内野聖陽)やその助手を務めるハル(忽那汐里)ら、地元住民が懸命の救援活動に乗り出す。それから時を経たイラン・イラク戦争中の1985年、日本政府は危機的状況を理由にテヘランに留邦人の救出を断念。そんな中、トルコ政府は彼らのために行動を取る。



内野聖陽「プレミアムトーク」

主役で医師の田村元貞役を務めた内野聖陽さんに、「海難1890」撮影時のエピソードはもちろん、高知の印象や思い出など、市民映画会でしか聞けない貴重なお話をたっぷり伺います!

Special II